

みんなで唄って、踊ろう

美濃加茂音頭 ライン音頭

やがて楽しい盆踊りが、市内各地で始まります。私達の生活の中から歌がなくなつたらどんなにひびきたものになるだろう。そこで、俗悪な唄を追放して、ほんとうに私達の唄を、老若男女みんな揃って、唄い踊って、生活にうけを、そして市民相互の親睦と団結を、ということ、美濃加茂音頭と、日本ライン音頭が、新聞社の協力を得て制定されました。二つとも、明るく、易しい唄ですから皆んなで唄って下さい。勿論盆踊りには、この私達の音頭で楽しく踊りましょう。

日本ライン音頭

作詞 福田 克彦
作曲 佐々木 豊一
振付 島田 豊年
三味線 豊吉 豊静
一、ハア(合)コリヤ コリヤ
木曾と飛騨との流れが合つて
おうた二人へ舟が待つ
(合)ハドントキテドントキテ
お乗りなさんせ、これから先は
意気な船頭さんの棹まかせ
(合)ソレ日本ラインは
ドント 日本ラインは
二、ハア(合)コリヤ コリヤ
誰を松が瀬のあなを巻く
岩にせかれて 渦を巻く
(合)ハドントキテドントキテ
振つて別れた 輪笠

美濃加茂音頭

作詞 岡本 淳三
作曲 米田 天海
久保 幸江
振付 西川 雅雄
西川 鯉郎
一、ハア
日本ラインは 太田へおいでヨ
しぶく瀬の瀬にエー 虹がたつ
そよ川風 青柳橋に
まねくあの娘の手を白さ
ソレヨイトサノ
見ませ美濃加茂 サテサテ
水どころ
二、ハア
牧場は晴れるヨ
おとこ度胸の大満ちえりや
またも可児合で 肌ぬらす
(合)ソレ日本ラインは
ドント 日本ラインは
三、ハア(合)コリヤ コリヤ
舟の上から 願かけまじよ
観音さまは ああたた
(合)ハドントキテドントキテ
あでな姿の 美濃加茂むすめ
燃える思いの 岩つじ
(合)ソレ日本ラインは
ドント 日本ラインは
四、ハア(合)コリヤ コリヤ
ライソ三三の しぶきの中を
下りやすませ 虹がたつ
(合)ハドントキテドントキテ
送る送られ あの夢の城
振つて別れた 輪笠

市が融資を保証
最高個人一〇万
団体三〇万
まで

信用保証の額は、中小小企業者一人につき二十万円以内であるが、中小企業者の組織する組合又は団体には、拾万以内まで保証することが出来る。保証する借入金は、事業の運転資金、自己振出の信用手形書換に要する短期資金、や市長に於て適当と認める設備資金に充てるものでなければならぬ。保証をうけられる方は、この信用保証により資金の借入ができる方は、本市に住所、営業所又は主たる事務所を有し、次のどれかの一に該当する中小小企業者となつてゐる。一、同一の事業を同一の場所で行つて一年以上経営していること。二、特に適切な事業を営み信用確実と認められるもの。三、中小小企業者の組織する組合若しくは団体又はこれらの構成員が新事業に就いて事業を転換しようとする者。四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

市が融資を保証
最高個人一〇万
団体三〇万
まで

米の予約売渡はす
みましたか
今月一杯有効



市が融資を保証
最高個人一〇万
団体三〇万
まで

市が融資を保証
最高個人一〇万
団体三〇万
まで

市が融資を保証
最高個人一〇万
団体三〇万
まで

米の予約はお済みですか
目標二三千三百石

米の予約はお済みですか
目標二三千三百石

米の予約はお済みですか
目標二三千三百石

米の予約はお済みですか
目標二三千三百石

